

背景

本県では、生産年齢人口の減少や若者の県外流出などにより、県内企業においてはあらゆる分野で人手不足が深刻化している。一方で、県内には魅力ある企業が数多く存在しているものの、若い世代を始め県民に十分に知られていない現状があり、若者が県内企業の魅力を知らないまま進学・就職期に県外に流出している可能性がある。

目的

- ①県内企業の魅力や福島で働く魅力を広く発信し、県内企業の認知度を高め、地元就業を促進する。
- ②低年齢層を対象に様々な職業を体験する機会を提供し、長期的な視点での産業人材確保につなげる。
- ③県内大学生の県内定着、首都圏等の大学生、転職希望者の県内への還流・定着を促進する。

1. ふくしま企業情報発信事業

情報発信強化 学生・保護者・企業向け

- ・各種広報媒体（Web、SNS、テレビCM等）を活用してプロジェクトの周知、県内企業の魅力の戦略的な情報発信

①県内企業の認知度向上

2. 未来の産業人材確保のための体験プログラム事業

工場見学 小中学生向け

県内企業の工場見学、企業紹介冊子の作成

親子職業体験イベント 小中学生・保護者向け

様々な職業体験ができるプログラムを開催

親子企業説明会、保護者等向けセミナー 高校生・保護者向け

県内企業を知ってもらうための企業説明会、セミナーを開催

3. ものづくり産業人材確保事業

工場見学

県内製造業の見学

技術体験

ものづくりに関する技術の体験

高校生向け

企業ガイダンス・（一新）理系高校生への講話

県内製造業が高校に赴き、業務や企業取組についての説明会を開催

ものづくり企業の映像制作・発信

県内製造業の企業の魅力を紹介する映像を制作・発信

4. 若者還流・県内定着促進事業

企業魅力づくりセミナー

企業向け

県内企業に自社の魅力発見・向上・発信を行うためのセミナーを開催

県内企業体験ツアー

大学1・2年生等、社会人転職者向け

大卒者・転職希望者採用予定企業を中心に訪問

就活サイトとタイアップした情報発信

就活情報サイトと連携した企業情報の発信

（新）県内企業情報SNS発信

県内外大学生向け

県内外の大学生が県内企業情報などをTikTok等のSNSにより発信

（一新）理系人材の確保

理系大学生向け

理系大学生と県内企業とのマッチング
（予算は小事業「ものづくり産業人材確保事業」に計上）

②体験・気づきの場の提供

③県内定着
県外からの還流促進

『感動！ふくしま』プロジェクト

ふくしま企業情報発信事業

- SNS等各種広報媒体を活用し、県内企業の魅力や福島で働くすばらしさを発信する
- LINE公式アカウントを活用して県内外の若年求職者に向け、企業情報や県・市町村の就職支援施策を発信する

未来の産業人材確保のための体験プログラム事業

- 小中学生向け工場見学や親子職業体験イベント等を通じて様々な職業体験をする機会を提供する
- 高校生を対象に保護者と参加する企業説明会を実施する
- 高校生以下の子を持つ保護者向けセミナーを開催する

ものづくり産業人材確保支援事業

- 普通科等高校生を対象に企業見学会やガイダンス等を実施する
- ものづくり企業の魅力を紹介する映像を制作・発信する
- 理系大学生を対象に県内企業とのマッチングを行う
※産業人材育成課で実施

若者還流・県内定着促進事業

- 自社の魅力向上・発信のため、企業の課題感に応じたセミナーを実施する
- 首都圏大学生及び転職希望者向けに、就活サイトとタイアップした情報発信を行う
- 首都圏大学1・2年生及び転職希望者を主な対象として、県内企業の体験ツアーを実施する
- 県内外の大学生等が県内企業のショート動画を作成し、SNSにより情報発信をする（新）

将来を担う産業人材確保のための奨学金返還支援事業

- (独)日本学生支援機構の第1種・第2種奨学金の貸与者として、奨学金返還額の一部を補助する
- 交付対象者として認定を受けることができるのは、大学生等または県外在住の若手社会人（35歳未満）
- 福島県に居住し、県内事業所に就職することが要件。認定時に学生の場合は5年間、既卒者の場合は3年間居住・就業する必要がある

復興雇用支援事業

被災求職者の雇用確保

ふくしま産業復興雇用支援事業（助成金）

- 産業施策と一体となって雇用経費等の助成を行う
県指定の補助金等産業施策を受けた企業が被災求職者を雇用する場合、1人あたり3年間で最大225万円（被災15市町村）の助成金を支給。※15市町村以外の場合120万円
・従業員住宅支援【H29年度～】

原子力災害対応雇用支援事業（委託事業）

- 被災求職者に対する短期の雇用・就業機会を提供した上で、次の安定雇用に至る人材育成を行う

若者の定着・還流 企業の魅力発信

ふるさと福島 若者人材確保事業

新規高卒者の県内就職促進事業

- 県内高校等に地元企業の若手社員を派遣し、経験談や仕事のやりがいなどを伝える講話を実施する

若手人材の早期離職防止事業

職場定着支援

- 県内企業へ就職した新入社員に対する個別相談支援や研修会・交流会を実施する
- 就職先企業の育成担当者向け人材定着セミナーを実施する

ふくしまで働こう！ 就職応援事業

マッチング支援

ふるさと福島就職情報センター

- 東京と福島の窓口において、県内就職希望者の相談対応、県内企業とのマッチング、職業紹介を行う
東京：有楽町交通会館8階、福島：コラッセふくしま2階

ふくしま生活・就職応援センター

- 県内6か所※に設置したふくしま生活・就職応援センターにおいて避難者等に対する就職支援、職業紹介を行う
※郡山・白河・会津若松・いわき・南相馬・富岡

福島イノベーション構想推進産業人材確保事業

- 工業高校等を対象とした、企業見学ツアー、合同企業説明会、出前講座、保護者向け講演会を実施する
※R6～産業人材育成課で実施

多様な人材活用促進事業（新）

多様な人材活用

求める人材再発見支援事業

- 企業の現状整理と業務見直しを行い、自社に本当に必要な人材を整理するためのセミナーを実施する
併せて、地域の関係機関を参集した相談会を実施し、企業と必要な人材がつながるよう支援する

外国人材雇用サポートデスク 運営事業

- 外国人材雇用に関する企業向けサポートデスクを開設し、セミナー及び合同企業説明会の実施、伴走型支援を一体的に実施

次の一手!

県内企業限定

参加費無料
事前申込制

人材確保

セミナー



人材不足のお悩みありませんか?

慢性的に
人手が足りない



求める人材が
集まらない



若者採用が難しい
定着しない



シニア・外国人・
障がい者などを
選択肢として考えたい



新たな人材確保のヒントを探しに、ぜひご参加ください。

第1部

講演

採用難時代を乗り切る
“戦略的人材確保”

講師

株式会社社会人材コミュニケーションズ
代表取締役 CEO

宮島 忠文 氏



第2部

地元企業による 事例紹介

株式会社こんの
社員の幸せ向上担当 &
代表取締役社長
紺野 道昭 氏

第3部

ワークショップ 人手不足を突破する 3ステップ

ファシリテーター

株式会社社会人材コミュニケーションズ
代表取締役 CEO

宮島 忠文 氏

第4部



出張個別相談会

人材毎の具体的な採用方法
や受入方法、求人や人材紹介
に関することなど、個別
に相談に応じます

開催
日程

9月3日 水

時間 13:00—16:00

申込締切 8月29日(金)

会場

ラコパふくしま 5階 会議室BC
福島市仲間町4-8

定員

15社程度

1社2名まで
福島県内に事業所を有する企業

詳細
お申し込みは
こちらから



<https://www.jinzaiseminar-fukushima.com>

※申込多数の場合はオンラインや他の会場をご案内する場合もございます。
※第1部、第2部のみオンライン聴講可能



求める人材再発見支援事業
主催 福島県

運営事務局 株式会社福島民報社 企画推進部
お問い合わせ 024-531-4161 平日9:00~18:00